

アメリカ生まれの犬用玩具

KONG®
コング



コングサイズ目安表

犬種の一例	ハピーコング			シニアコング		コング		ブラックコング
	S	M	L	S	M	S·M	M·L	M·L
チワワ	●			●				
ミニチュアダックスフンド	●	●						
ポメラニアン	●	●		●	●			
パピヨン	●	●		●	●			
プードル (ティーカップ、トイ)	●	●		●	●			
ヨークシャーテリア	●			●	●			
シーズー	●	●		●	●			
ミニチュアシュナウザー	●	●		●	●			
ジャックラッセルテリア	●	●		●	●			
キャバリア・キング・チャーチルズ・スパンiel	●	●		●	●			
パグ	●	●		●	●			
ウェルシュコーギー	●	●		●	●			
ビーグル	●	●		●	●			
ボストンテリア	●	●		●	●			
フレンチブルドッグ	●	●		●	●			
柴犬	●	●		●	●			
ボーダーコリー	●	●		●	●			
ラブラドール・レトリバー	●	●		●	●			
ゴールデン・レトリバー	●	●		●	●			
バーニーズ・マウンテンドッグ	●	●		●	●			
シベリアンハスキー	●	●		●	●			

※上記は一般的なサイズの目安です。成長や体格により、あなたの愛犬に合ったコングをお選びください。

※かむ力が強い場合や、かむ事が好きな場合は、大きいサイズやブラックコングに変更してください。

※かむ力が弱まったり、やわらかめが好きであれば、シニアコングに変更してください。



GOOD!
使用後はよく水洗いして、いつも清潔なコングをご使用ください。



GOOD!
ペーストは適量を与えてください。入れすぎにご注意ください。



GOOD!
ノズル先端に残ったペーストは、ふき取ってください。

総輸入発売元

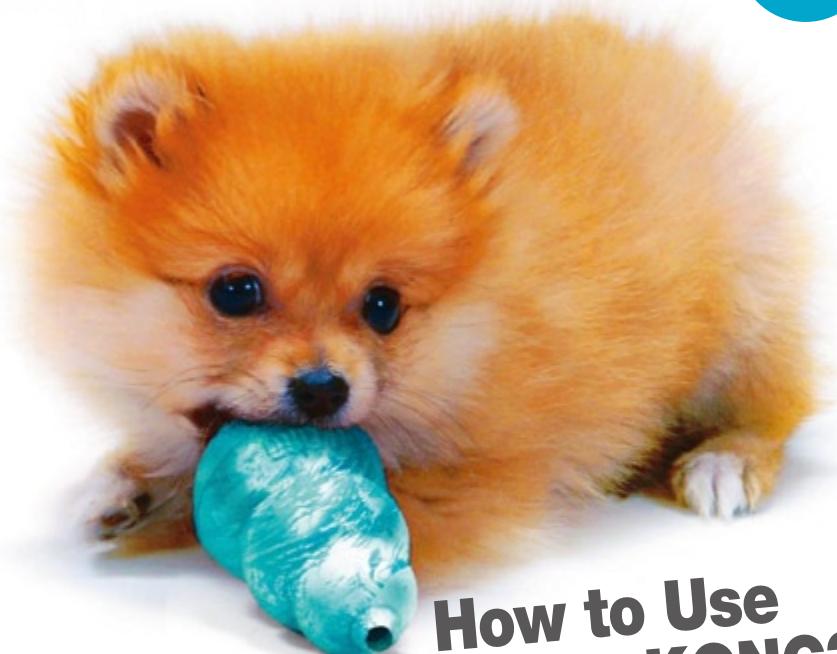
テトラ ジャパン株式会社 〒153-0062 東京都目黒区三田1-6-21 アルト伊藤ビル TEL. 03-3794-9909
MAR.2010

KONG®
コング

子犬を迎えたその日から
コングで楽しくトレーニング!

コング活用術
パピー編

Vol.3



How to Use
Puppy KONG?

遊びながら、食べながらの 自然なしつけが成功のカギ



犬がストレスを感じることなく、人間社会で生活するのはとても大変です。暮らしの中の様々な刺激に慣らしていくことを「犬の社会化」と言います。この社会化やしつけは、飼い始めてすぐの子犬の時期に始めることが大切。パピーコングを使えば意外と簡単です!

生後	人間では	成長の特徴	しつけのポイント
2ヶ月齢 ～ 4ヶ月齢	幼稚園～ 小学校低学年	好奇心旺盛で何にでも興味を示します。乳歯が生えそろい、歯の抜け替わりが始まります。	生活の 基本 刺激に 慣らす
5ヶ月齢 ～ 7ヶ月齢	小学校 中高学年～ 中学生	好奇心よりも警戒心が出てくる頃。平気だったモノなどを怖がることも。歯の抜け替わりも進みます。	行動・ お散歩 マナー を教える
7ヶ月齢 ～	中学生～ 高校生	大人の歯に生え替わり、性的な成熟を迎えます。行動は子供で、落ち着きを見せるのは2～3歳頃からです。	

子犬用に開発された 乳歯でも安心のパピーコング



ここがポイント

コング独自の凹凸が
おやつをホールド

大好きな味でコングに夢中! 子犬用のペースト

しつけは、子犬にとっていいことや楽しいことに結びつけて行います。嗜好性の高い専用ペーストや、ふやかしたフードをコングの中に塗って、中においしいものがあると覚えさせると集中力がアップします。



チキン味
ペースト
ミルク&クッキーリー味
ペースト

飼い始めのその日から パピーコングで始めよう

ハウストレーニング

子犬が安心して休める場所として、ハウスは大切です。ワクチン接種などで病院に連れていくときもクレートに入りていれば安心です。



・おやつを入れたコングを使って
誘います



・クレートの中におやつがあるの
で喜んで入るようになります

体をさわる



・さわられることをいいことと結び付けるため、コングをなめさせながらさわります。健康チェックやケアに応用できます

抱く



・コングで「抱っこ=いいこと」と思われます。ケアや外出などで抱っこの機会は多いので、慣らしておきましょう

首輪をつける



・首輪は飼い始めから慣らすと、安全やしつけの役立ちます。ヒザの間にコングを挟めば首輪が着けやすい体勢になります

甘噛みの軽減



・噛んでいいものを適度に与えてあげます。パピーコングは子犬の歯の成長を研究して開発された安全なオモチャです



お散歩デビューまでに慣らしておこう

How to Use
Puppy KONG?

散歩の準備



- お散歩デビューの前に…
- 窓から外を見せてあげる
- 室内でリードをつけて歩く練習
- 最初は玄関の前だけ、徐々に遠くへ
- お散歩にはハーネスタイプより、コントロールの効く首輪がおすすめ

音に慣らす



- チャイムや雷、車の音などに慣れさせます。 Kongで遊ばせながら録音した音や効果音のCDを使って、小さな音からスタートします

服を着せる



- まず背中に服を乗せるところから始めましょう。 Kongを使って自分から服に頭をくぐらせるようにします

一人遊びをさせる



- かまえないときのため、一人遊びに慣れさせます。 Kongなら、あきずにかんだりなめたりできます

ブラッシング



- ブラッシングなどのケアも子犬の時期に慣れさせておきましょう。 ヒザの間にKong挟むと楽に行えます

足を拭く



- Kongをヒザや、クレートの扉の格子部分に差し込み固定すれば両手が空くので足拭きも楽チンです



パピーコングを使って簡単トレーニング

How to Use
Puppy KONG?

アイコンタクト



- フードを詰めたKongを子犬の鼻先から、飼い主のあご下に持っていき、視線が合つたらほめてKongをあげます

オイデ



- フードを詰めたKongで誘導しながら後ずさりして、ついてこさせます。 歩きながらでもKongに集中できるようにします

オスワリ



- フードを詰めたKongを鼻先から持ち上げることで自然にオスワリの姿勢になります

マテ



- オスワリの姿勢からアイコンタクトを取りながら、その場でマテをさせます。 ハンドサインも効果的です

チョウダイを教える



- 「チョウダイ」と声をかけながら、おやつとくわえているものを交換します

お留守番トレーニング



- お留守番は、成長に合わせて飼い主がいなくなる時間を徐々に伸ばして慣れさせます。 Kongに集中している間にかけ布をして、そばを離れます



刺激の多いお散歩中も パピーコングを活用!

リードの付けはずし



・リードの付けはずしのときにじゃれついてくる子も、 Kong に集中させれば難しくありません

お散歩にはパピーコング Sサイズが便利



Sサイズのパピーコングは片手で握れる大きさ。持ちやすいのでお散歩の時にピッタリです。フードを詰めて持っていきましょう

注意を引きつけて歩く

・通行量が多い場所での安全なすれ違いや、よそ見をさせたくないとき、拾い食い防止など、歩きながら注意を引きつけたいときに Kong が役立ちます



・フードを詰めた Kong で誘導しながら歩きます



・Kong を肩あたりに持つて見上げさせ、アイコンタクトを取りながら歩きます

気になる相手をやり過です



・他の犬など気になる相手をやり過ごしたいときは、オスワリをさせ Kong に集中させて、通過を待ちます

足場慣らしに

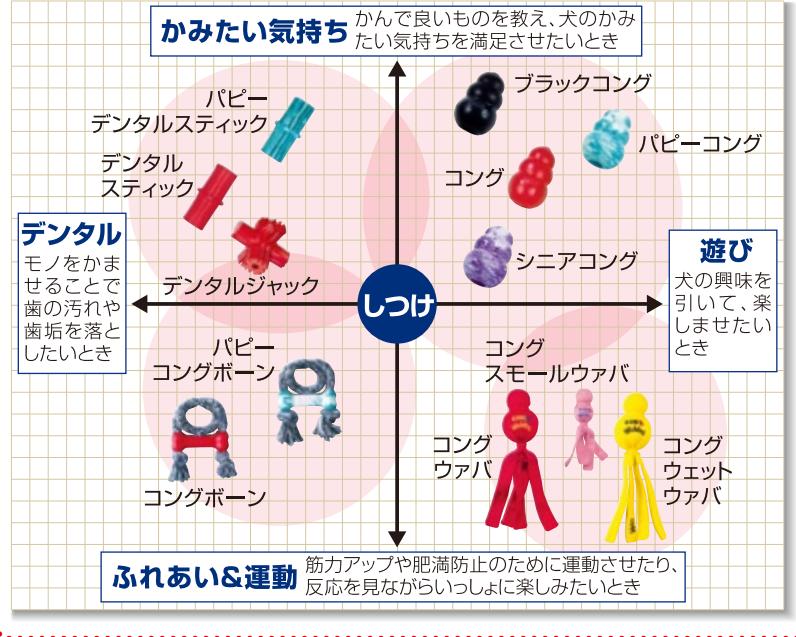


・コンクリートや砂場、芝生、マンホールなど色々な感触を怖がらないように誘導するときにも Kong は便利です

成長や目的に合わせて選べる Kong 製品

Kong のしつけ用玩具は、犬の体格やライフステージ、目的に合わせて様々なサイズ、かたさ、タイプをご用意しています。愛犬との楽しいしつけトレーニングのツール選びに、下記の相関図や、裏表紙の Kong サイズ目安表をご参考にお使いください。

目的別 Kong シリーズ相関図



成犬になったら、おやつのバリエーションを豊かに!



レバー味ベース
ピーナッツバター味ベース



コングジギーズS
コングSにぴったり!
コングジギーズM/L



コングジギーズM/L
コングM/Lにぴったり!
ディンゴ デンタトリー ミニ
超小型・小型犬用(10kg未満)

